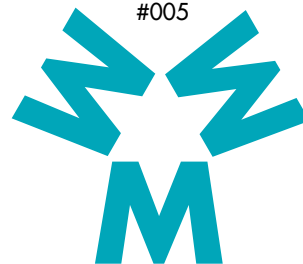


グッドコンディションで  
明日も挑み続けよう。

Mag-on Your Challenge

#005



アスリートの挑戦に、マグネシウムを

田崎 綾さん

セルフディスカバリーアドベンチャー・  
イン・王滝2014  
クロスマウンテンバイク 女子2位



Aya Tazaki

クロスカンントリーを中心に1993年から競技をスタートし、国内のみならず世界選手権やアジア大会日本代表として海外のレースにも参戦してきた競技歴22年のMTBライダー。2001年からの1年間は、コルナゴのライダーとしてヨーロッパ各地を転戦した経験ももつ。現在は国内のロングレースを中心に走ることを楽しむかたわら、地域のトレイルを整備するなど普及活動にも力を入れている。TAOKAS JAPAN所属。  
撮影 / 千葉雅春

(写真左) いつまでも目標をもって挑み続ける仲間たちともにあることが、MTBライフを長く楽しむモチベーション (写真右奥) アスリートの挑戦を応援する「Mag-onチャレンジ」にモニターとして参加することが決定。田崎さんをはじめとする約30人のメンバーとその挑戦はMag-on公式サイト内で近日公開予定



かつては海外のレースも転戦した経験をもつMTBライダー。現在、競技のペースは緩めたものの「王滝」など、ロングコースのレースを中心に走り続ける田崎綾さん。狙ったレースでは今も表彰台に。オフロードの女王は今もなお、レースを楽しんでいる。

ただ、昨年5月の王滝では競技生活ではじめて、しばらく走れなくなるほどのケイレンを体験したという。

「本当に痛くて、ケイレンでこんなに走れなくなるものかと思いました。これまで、もっとひどい状況でレースをして大丈夫だったので、少しショックでしたね」

元々アミノ酸やビタミンなどのサプリメントは摂らず、毎日の食事で身体をつくっていくタイプ。しかし、同年9月の王滝に向け、栄養面でも対策を練っていく必要性を感じていた。

そんなときに出会ったのがマグ・オンだった。普段レース遠征をとにもすることが多い仲間たちとともに、コンディショニングの一環として摂るようになったという。

「9月の王滝でのレースの結果は……パンクトラブルで2位。それがなければ優勝も見えていただけに残念でした。でも、終始身体のコンディションは良かったですね。一緒に走ったチームメイトたちも問題なく走っていました」

新しいシーズンを迎え、例年どおりにコンディションを高めつつあるが、今年は新しいレースに挑戦する。今、海外を中心に人気が高いエンデューロだ。クルマで言うところのラリーのようなもので、移動区間の上りと下りを計測する下りが設定され、上り下り両方のスキルと、総合力を試されるレ

闘い続けるアスリートを応援する  
《水溶性マグネシウム》

〈マグ・オン〉

### 不足しがちなマグネシウムを素早くチャージ

毎日のトレーニングやレースでの発汗、ストレスなどにより失われる必須ミネラル「マグネシウム」を効果的に吸収。Mag-onは、高純度な国産のマグネシウムを、素早く溶けて、吸収率の高い水溶性に加工した、アスリートのためのサプリメントです。

